

2020 年度 事業報告

2020 年度の我が国経済は、2019 年度末からの新型コロナウイルスによるパンデミックにより、これまで経験したことのない未曾有の危機に直面しているばかりでなく、人々の生命にも襲いかかっており、社会全体が混沌とした状態に陥っている。

広告業界に目を転じると、2020 年日本の総広告費が 9 年ぶりに前年を大幅に下回った。前年までのインバウンド消費が皆無となり、外出等の自粛により、外食、交通、レジャーを中心に大きなダメージを受け、広告業界も他の産業界と同様な状況にある。政府や自治体主導の経済、感染症対策が講じられていくなか、7 月以降は徐々に回復の兆しを見せ始め、10～12 月には前年並みに戻りつつあったが、再度の緊急事態宣言が発出され、以前より厳しい落ち込みとなってしまった。

当協会としては、こうした厳しい現実に遭遇する中であって鉄道広告の果たすべき役割や公益性、社会貢献等は、益々重要性を増していること共有できたのではないかと考えている。このためには、鉄道広告のさらなる認知度や付加価値の向上のための様々な諸営業施策等を展開してきた。

具体的な事業としては、第 14 回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施や、「e-販促データシステム」の改善、さらには鉄道広告の技術開発の研究などに取り組んだ。

そのほかの事業では、環境対策として、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めたほか、人材育成の面では、研修やセミナーなどを実施、「2020 交通広告ビジネス概論」を発行した。

以下に、2020 年度の活動実績の概略を記述する。

1. 総会

(1) 定期総会 2020 年 6 月 29 日

- ① 2019 年度 事業報告(案)
- ② 2019 年度 決算(案)
監査報告
- ③ 理事・監事の選任(案)

報告事項

- ・2020 年度 事業計画
- ・2020 年度 予算
- ・支部長・副支部長の委嘱
- ・第 14 回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要

・今後のスケジュール

2. 理事会

(1) 第1回理事会 2020年5月(書面評決)

- ① 2019年度 事業報告(案)
- ② 2019年度 決算(案)
監査報告
- ③ 2020年度 事業計画(案)
- ④ 2020年度 予算(案)
- ⑤ 理事・監事の選任(案)
- ⑥ 支部長・副支部長の委嘱(案)

報告事項

- ・第14回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促システム」の稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

(2) 臨時理事会 2020年6月(書面評決)

- ① 会長、副会長、専務理事及び常任理事の選定(案)
- ② 副会長の会長代行順序(案)
- ③ 支部長・委員長の委嘱(案)

(3) 第2回理事会 2020年12月(書面評決)

- ① 規則・規程の改定(案)

報告事項

- ・第14回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告
- ・「e-販促データシステム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・支部の活動状況
- ・今後のスケジュール

(4) 第3回理事会 2021年3月(書面評決)

- ① 2021年度 事業計画(案)
- ② 2020年度 決算(見込)および2021年度 予算(案)

- ③ 委員長・副委員長の委嘱(案)
- ④ 就業規則の改定とテレワーク規程の制定(案)

報告事項

- ・技術開発委員会の活動状況
- ・「e-販促新システム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

3.

4. 委員会

(1) 総務・財務委員会

総務・財務委員会(稲川 一委員長)では、協会運営および事業、催事、財務管理等に関する総括的な施策の検討を行った。

【活動実績】

- 第1回 委員会 2020年5月19日
- 第2回 委員会 2020年9月17日
- 第3回 委員会 2020年11月24日
- 第4回 委員会 2021年3月5日

【活動成果】

- ① 2019年度「年次報告書」の発行 2020年6月
年間の協会活動、広告業界動向、鉄道広告動向などを取りまとめた年次報告書を作成した。
編集委員
代表:稲川一委員長
編集責任者:中村晃副委員長
寄稿協力:水嶋智氏(国土交通省 鉄道局長)、村田光弘氏(電通)
- ② 会員
2020年度は、退会社が8社あったため、2020年度末時点で会員総数は314社。

(2) 倫理委員会

倫理委員会(神田橋 治委員長)では、掲出基準等に関する教育研修を実施した。

JAFRA2020 事業報告

【活動成果】

① 倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

首都圏支部(2020年12月7日)で会員社を対象に教育研修を実施した。

(3) 美観風致委員会

美観風致委員会(滝久雄委員長)では、昨年度に続き「地球温暖化防止キャンペーン」を実施した。

【活動実績】

ワーキンググループ会議 2020年4月～11月/6回

【活動成果】

地球温暖化防止全国キャンペーンの実施

全国の鉄道広告ポスター枠を使用し、第14回「地球温暖化防止キャンペーン」を8月1日～31日に展開した。宮田亮平氏、大津英敏氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏、という著名アーティストのビジュアル提供、コピーは根岸礼子氏(マキプロ)、アートディレクターは蝦名龍郎氏の制作協力により、美しく話題性のあるキャンペーンポスター延べ約70万枚を、ご賛同いただいた全国の鉄道会社で掲出していただいた。デジタルサイネージメディアは昨年度以上に全国に拡大展開することができた。

(4) 環境委員会

環境委員会(富田栄次委員長)では、美観風致委員会と共同で第14回「地球温暖化防止キャンペーン」を推進した。環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。

【活動成果】

「JAFRA 環境方針ポスター」「JAFRA 環境方針カード」の使用状況と、会員の環境に対する意識を調査するアンケートに基づき、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。

(5) 安全委員会

安全委員会(島田亮委員長)では、鉄道広告媒体設置、広告意匠掲出作業における安全意識向上を目的とした実務研修を実施した。安全管理に関する調査研究を推進した。

【活動成果】

① 鉄道広告の掲出・撤去、媒体設置作業等における安全教育研修の実施

JAFRA2020 事業報告

首都圏支部(2020年12月7日)で会員社を対象に教育研修を実施した。

② 安全管理に関する調査研究を推進した。

(6) 標準化委員会

標準化委員会(大塚 尚司委員長)は、協会ホームページで公開している「全国鉄道広告料金表」について改訂作業を行なった。

【活動実績】

ワーキンググループ会義 2021年2月9日 オンライン

【活動成果】

- ① 2020年度版「全国鉄道広告料金表」の作成
- ② 協会HP上に料金表を掲載。
- ③ 2021年度版「全国鉄道広告料金表」の作成準備

(7) 人材育成委員会

人材育成委員会(肥後 謙一委員長)では、「2020 交通広告ビジネス概論」を作成し配布した。また実務研修、業界有識者を招いてのセミナーなど、会員各社の人材育成のためのプログラムを提供した。

【活動成果】

- ① 「2020 交通広告ビジネス概論 増刷版」の発行 2021年1月
- ② 交通広告実務研修

以下の支部において会員社を対象に、交通広告実務研修を実施した。

北海道支部

2021年1月15日 オンラインにて開催

内容:次年度における鉄道広告媒体を取り巻く環境について

インターネットを活用した媒体運用システムの概要について

(株)JR 西日本コミュニケーションズと意見交換

参加者:19社31名

首都圏支部

交通広告実務研修 12月7日 オンラインによるウェビナー

研修会後ホームページにてアーカイブ配信

研修内容

- ・交通広告の概要と実務 講師:金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー
- ・交通広告の展開事例 講師:吉田 勝広氏 (株)オリコム
- ・交通広告の倫理綱領、掲出基準
講師:寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画
- ・交通広告の掲出・撤去時の安全対策
講師:吉野 浩之氏 JR 東日本メディア(株)

近畿・中国・北陸支部

交通広告実務研修 9月17日 (株)ジェイアール西日本コミュニケーションズ会議室

研修内容:

「交通広告のデジタルトランスフォーメーション(DX)と今後の可能性について」

講師:三浦 暁 氏 株式会社博報堂DYアウトドア

デジタルプロデュース部 部長

「交通広告の現状と最新トレンドについて」～事例紹介をまじえ～

講師:土屋 樹一氏 (株)JR 西日本コミュニケーションズ

企画総務部 メディア企画推進センター長

参加者:28社59名

③ セミナーの開催

以下の支部においてセミナーを開催した。

首都圏支部

11月26日 オンラインによるウェビナー

セミナー後ホームページにてアーカイブ配信

演題:「ハンコを押すために出社した」広告の狙いと反響

講師:岡本 剛典氏 (株)Smart HR 執行役員/VP of Marketing

参加者:51名

四国支部

2021年2月25日 Zoom ミーティングにより実施

演題:「交通広告のDX(デジタルトランスフォーメーション)の現在と今後の可能性について」

講師:三浦 暁氏 株式会社博報堂DYアウトドア

デジタルプロデュース部 部長

参加者 10社21名

(8) 技術開発委員会

技術開発委員会(山本 章義委員長)では、「技術進化に伴う鉄道広告の展開」というテーマの下、最新デジタルサイネージ動向、海外の交通広告事情等の最新情報について情報交換会を通じて会員へ発信する予定で進めていたが、新型コロナウイルスの影響で、延期。また、技術・商品開発研究チームを設置し、より専門的な情報を得るべく、「デジタルサイネージで提供する情報やコンテンツの品質向上に寄与する取組み」や「交通広告とスマートフォンの連携」を中心に委員・関係者相互で研鑽の場を設けた。

【活動実績】

第1回技術商品開発研究会会議	2021年2月5日
第2回	” 2021年3月3日
情報交換会	3月開催予定のところ2021年5月に延期

【活動成果】

- ① 昨今のICT等最新技術の状況や交通広告を取り巻く状況を検証し、駅等利用者への情報提供や広告の効果的な事例について具体的に抽出し議論。
- ② 情報交換会の開催準備

(9) 調査研究委員会

調査研究委員会(栗原 圭一委員長)では、2014年4月1日に、新たに「Station AD Planner」「Train AD Planner」という名称で稼働開始した「e-販促データシステム」の機能を2020年4月1日に一部リニューアル。操作説明会をオンラインで実施し、アーカイブをホームページで公開した。

【活動実績】

e-販促データ委員会 企画編集会議 2020年11月30日

【活動成果】

- ① 「e-販促データシステム」の一部リニューアル
「e-販促データシステム」の機能を4月1日にリニューアル。
- ② 操作説明会
12月9日 オンラインにて実施 アーカイブをホームページにて公開

(10) 業務近代化委員会

業務近代化委員会(阿部 晋治委員長)では、懸案となっているアカウントビリティ向上のため、関係する委員会(標準化委員会/調査研究委員会)とともにアカウントビリティ向上委員会の活動に協力した。

【活動成果】

各鉄道会社によって異なるデータ整備の基準を共通指標化するための作業について、アカウントビリティ向上委員会、標準化委員会、調査研究委員会と共に協力し具体的に取組んだ。

(11) PR 委員会

PR 委員会(阿久津 光志委員長)では、会報誌”JAFRA NEWS”の発行、ホームページの充実など、協会内外へ向けての PR 活動を行った。

【活動成果】

- ① 会報誌(JAFRA NEWS)の発行
巻頭レポートについて、各支部からの情報発信を強化し、情報発信力と会員相互の情報の共有化を図った。
- ② ホームページアクセス数の向上
地球温暖化防止キャンペーンにあわせて当協会ホームページ内にキャンペーン特設サイトを開設するなどの連動を図った。

(12) アカウントビリティ向上委員会

アカウントビリティ向上委員会(大塚 尚司委員長)では、「交通広告のアカウントビリティ向上」の課題進捗を図るべく定期的にプロジェクト会議を開催予定であったが、コロナ禍により、当初 3 月から実施予定の車両メディア調査を途中で中止。駅メディアも調査ができずに 2021 年 3 月に予定していたプレスリリースは中止となった。2020 年 3 月に発表した「交通広告共通指標推定モデル」のデータを使用して、2020 年 4 月 1 日「交通広告共通指標推定システム」をリニューアルした。

【活動実績】

交通広告共通指標推進プロジェクト会議幹部会 2020 年 4 月～2021 年 3 月/3 回

【活動成果】

- ① 交通広告共通指標策定調査

<車両メディア>

以下の内容で調査実施の予定で進行していたが、3月に2社の調査を実施後、4月以降はコロナウイルス禍で調査素材が集まらないことと外出自粛により乗降客が大幅に下がったことにより、今年度の車両メディア調査については、中止となった。

- ・期間 2020年3月～6月 11社局4グループ、3日間
- ・対象 1都3県に居住する15歳から59歳で対象路線を利用した者
- ・サンプル数9,900(各線300サンプル×3日間)

<駅メディア>

車両メディア同様に以下の内容で調査実施の予定だったが、中止となった。

- ・対象ユニット 駅ポスター、駅デジタルサイネージ、サインボード、フラッグ、柱巻き
- ・調査期間 2020年8～10月 11社局ごと、特定の1日
- ・調査対象 1都3県に居住する15歳から59歳で対象駅スポットを通過した者
- ・サンプル数 各社局1駅スポット、100サンプル以上
- ・調査対象素材条件 業務用広告以外で、調査対象当日までの掲出期間が3週間以内の素材に限る

5. 支部

(1) 北海道支部

- ① 支部理事会 7月3日 書面評決
- ② 支部総会 7月13日 書面評決
- ③ 交通広告勉強会 1月15日 オンラインにて開催
内容:次年度における鉄道広告媒体を取り巻く環境について
インターネットを活用した媒体運用システムの概要について
(株)JR西日本コミュニケーションズと意見交換
参加者:19社31名
- ④ 第14回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施(各支部共通)
- ⑤ 新規会員の入会懇話(各支部共通)

(2) 東北支部

- ① 支部総会・情報交換会 12月15日 メトロポリタンホテル仙台
出席者:12社23名

(3) 首都圏支部

- ① 支部幹事会・支部総会 7月6日 書面評決
- ② 交通広告実務研修 12月7日 オンラインによるウェビナー
研修会後ホームページにてアーカイブ配信
研修内容
・交通広告の概要と実務 講師:金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー
・交通広告の展開事例 講師:吉田 勝広氏 (株)オリコム
・交通広告の倫理綱領、掲出基準
講師:寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画
・交通広告の掲出・撤去時の安全対策
講師:吉野 浩之氏 JR 東日本メディア(株)
- ③ 支部セミナー
11月26日 オンラインによるウェビナー
セミナー後ホームページにてアーカイブ配信
演題:「ハンコを押すために出社した」広告の狙いと反響
講師:岡本 剛典氏 (株)Smart HR 執行役員/VP of Marketing
参加者:51名

(4) 中部支部

- ① 支部総会 7月27日 書面評決
(株)ジェイアール東海エージェンシー本社会議室
立会責任者:幹事4名 会計責任者2名

(5) 近畿・中国・北陸支部

- ① 支部総会・懇親会 7月14日 ホテルグランヴィア大阪
参加者:42社50名
- ② 交通広告実務研修 9月17日 (株)ジェイアール西日本コミュニケーションズ会議室
研修内容:
「交通広告のデジタルトランスフォーメーション(DX)と今後の可能性について」
講師:三浦 暁 氏 株式会社博報堂DYアウトドア デジタルプロデュース部 部長
「交通広告の現状と最新トレンドについて」～事例紹介をまじえ～
講師:土屋 樹一氏 (株)JR 西日本コミュニケーションズ
企画総務部 メディア企画推進センター長
参加者:28社59名

- ③ 支部幹事会 第1回 7月14日 ホテルグランヴィア大阪
第2回 3月 書面評決

(6) 四国支部

- ① 支部総会・懇親会 7月29日 JR ホテルクレメント高松
参加者 11社 14名 懇親会参加者 11社 20名
- ② 支部役員会 9月2日 (株)ジェイアール四国企画会議室 参加者 7社 9名
- ③ 視察研修会 11月20日～21日
研修場所:「JR四国松山駅、伊予鉄松山市駅等の広告媒体現地視察及び観光
列車(伊予灘ものがたり)体験乗車」 参加者:8社 11名
- ④ 講演会 2021年2月25日 Zoom ミーティングにより実施
演題:「交通広告のDX(デジタルトランスフォーメーション)の現在と
今後の可能性について」
講師:三浦 暁氏
株式会社博報堂 DY アウトドア デジタルプロデュース部 部長
参加者:10社 21名

(7) 九州支部

- ① 支部総会 8月21日 書面評決
- ② 支部運営会議 7月、8月/2回